

5 北部地域

地域の誘導方向

■位置づけと課題

○位置づけ：

芦田川左岸の丘陵平地部に市街地が発達し、近年、大学の立地や産業基盤の整備が進められている地域

芦田地区には動物園を中心とした富谷公園、地域北部には豊かな自然が広範囲に広がるなど、市民のレクリエーション拠点として親しまれるとともに、農林業の発達が期待される地域

○主要課題

1. 企業ニーズに応じた産業拠点の充実
2. 多様なニーズに対応したゆとりある宅地・住宅の供給
3. 既存集落地の活力維持と生活環境の向上
4. 物流、地域間交流に対応する幹線道路網の整備
5. 狭あい道路、交通安全に配慮した生活道路網の整備
6. 下水道の処理区域の拡大
7. 森林資源の適正な管理、優良農地保全
8. 自然環境の保全と、それらと調和した景観形成
9. 住民との協働による地域防災・防犯力の一層の向上

■目標とテーマ

○テーマ：

「産・学・住・遊が融合した、自然と調和する快適な地域づくり」

○目標：

恵まれた自然との調和を図りながら、産業拠点の整備・拡充を推進します。また、生活基盤の整備など居住環境の充実を進め、自然と調和した快適で住みよい地域の形成を図ります。

地域北部では森林や農地での生産機能を高めるとともに、交流や定住の促進、自然レクリエーション拠点の形成を図ります。

まちづくりの方針

■土地利用の方針

- ① 森林・農地などの恵まれた自然環境と良好で快適な居住環境並びに活力ある産業基盤のバランスのとれた土地利用を誘導します。
- ② 産業拠点として企業の集積を図るため、産業団地の計画的な整備・拡充を推進します。
- ③ 駅家駅周辺、新市駅周辺地区は、地域の商業、業務、サービス、住宅などの既存の集積を生かした複合的な土地利用を促進し、地域拠点として、利便性の高い市街地形成を図ります。
- ④ 芦田川左岸の駅家町、御幸町にある市街化調整区域については、開発許可制度や地区計画制度の適切な運用により、都市的な土地利用の拡散を防止します。
- ⑤ 本地域西部の芦田、宜山地区などの農業振興地域については、開発許可制度の適切な運用により、都市的な土地利用の拡散を防止し、優良農地の保全に努めます。併せて、地区計画制度などを活用し、既存集落地での活力と生活環境の向上を図ります。
- ⑥ 地域北部の山間部については、森林の適正な管理を行うなど、自然環境の保全を図るとともに、豊かな自然資源を生かしたレクリエーション空間としての活用を図ります。また、既存

集落地については、生活環境の向上のための基盤整備を進めます。

■施設整備の方針

<道路・交通>

- ① 福山西環状線や三吉大渡橋線，国道 486号など幹線道路網の整備により，交通流動の円滑化を促し，物流基盤の強化や都市間交流の促進，拠点間の連携強化を図ります。
- ② また，通過交通と都市内交通の分離により，地域内の交通混雑を緩和するとともに，市民生活の安全性や利便性の向上を図ります。
- ③ これら主要幹線道路と有機的に結びつく幹線道路・補助幹線道路の整備によって，地域内における交通処理の円滑化を図ります。
- ④ 市街地にある狭あいな道路については，歩行者の安全確保や緊急車両等の円滑な通行に配慮し，計画的な道路の整備を進めます。
- ⑤ 生活バスについては，ゾーンバスシステムの充実を促進し，地域特性に応じたバス運行による利便性の向上に努めます。
- ⑥ 地域内にある鉄道駅については，駅舎のバリアフリー化などを促進し，利便性の向上を図ります。

<公園・緑地>

- ① 富谷公園については，自然や動物とのふれあいや遊具広場での遊びなどができる公園として，魅力ある公園整備を進めます。
- ② 身近に利用できる公園や地域の特性を生かした公園の整備に努めます。また，既存の老朽化した公園については，施設の充実やバリアフリー化など，計画的な再整備を進めます。

<河川・海岸>

- ① 河川改修や水路の整備，流域の保水機能や遊水機能を高めるなど，総合的な水害防止対策を進めます。
- ② 芦田川河川敷については，レクリエーション空間としての活用を促進します。

<供給処理施設>

- ① 安全で良質な水の安定給水のために，老朽化した水道管の更新を進めます。
- ② 公共下水道の計画的な整備を進め，処理区域の拡大を図ります。
- ③ 新市地区の浸水安全度を高めるため，浸水対策事業を進めます。

<その他>

- ① 老朽化した市営住宅については，多様な居住者層に対応しつつ，計画的な整備を進めます。
- ② 集落地については，集落道路整備や排水路整備など生活基盤施設の整備に努め，生活環境の向上を図ります。

■地域環境の保全・整備の方針

- ① 山野峡や藤尾の滝などの恵まれた自然環境，里山や寺社林，優良な農地などの保全に努めます。
- ② 森林地域，河川空間などにおける野生動植物の保護に努めるとともに，自然とのふれあいの場としての活用を進めます。
- ③ 大気や水質などの環境監視，発生源となる工場や事業所などへの指導を的確に行うことにより，地域環境の保全を図ります。

■都市景観形成の方針

- ① 本地域を特徴付ける田園や森林，またそれらと調和した集落の風景など，豊かな自然が織りなす良好な景観の保全に努めます。
- ② 多様なニーズに応じた宅地整備においては，周辺の自然環境と調和したゆとりある住宅地の景観形成を促進します。
- ③ 快適で美しく，潤いのある市街地景観を形成するため，市民との協働によるルールづくりを進めていきます。

■人にやさしい都市づくりの方針

- ① 誰もが安全で快適な生活を送ることができる地域社会を実現するため，ユニバーサルデザインの考え方を踏まえ，公共施設のバリアフ

リー化などを推進します。

■安心・安全な都市づくりの方針

- ① 災害時の拠点施設や避難所となる公共施設の耐震改修を計画的に行います。また、避難や緊急輸送のために必要な道路・橋りょうについても、計画的な維持補修により、安全性を確保します。
- ② 上下水道などのライフラインの耐震化や消防水利等の災害応急対策施設の整備・耐震化を図ります。
- ③ 住宅・宅地の安全性を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業をはじめとする土砂災害や水害防止対策を進めます。
- ④ 地域の防災・防犯力の一層の向上に向けて、地域や関係団体と緊密な連携・協力体制を整えるとともに、防犯灯や見通しのよい公園整備など、犯罪が起こりにくい安心・安全な環境の整備に努めます。

■都市拠点整備の方策

<福山北産業団地>

- ① 産業拠点として、多種多様な企業の集積を図り、拠点性を高めるために、計画的な産業基盤の整備・拡充を推進します。
- ② 周辺地域での市街化の促進を防止し、計画的な整備を行うため、都市計画区域の拡大を検討します。
- ③ 自然環境との調和や良好な環境の維持・増進を図るため、地区計画制度の活用などを進めます。

■北部地域の開発・保全・整備方針チャート

都市拠点の整備

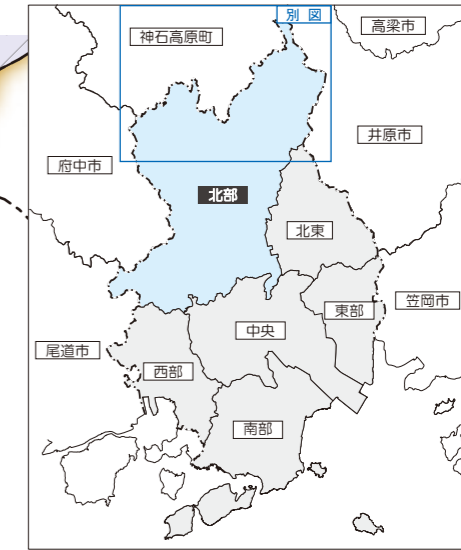
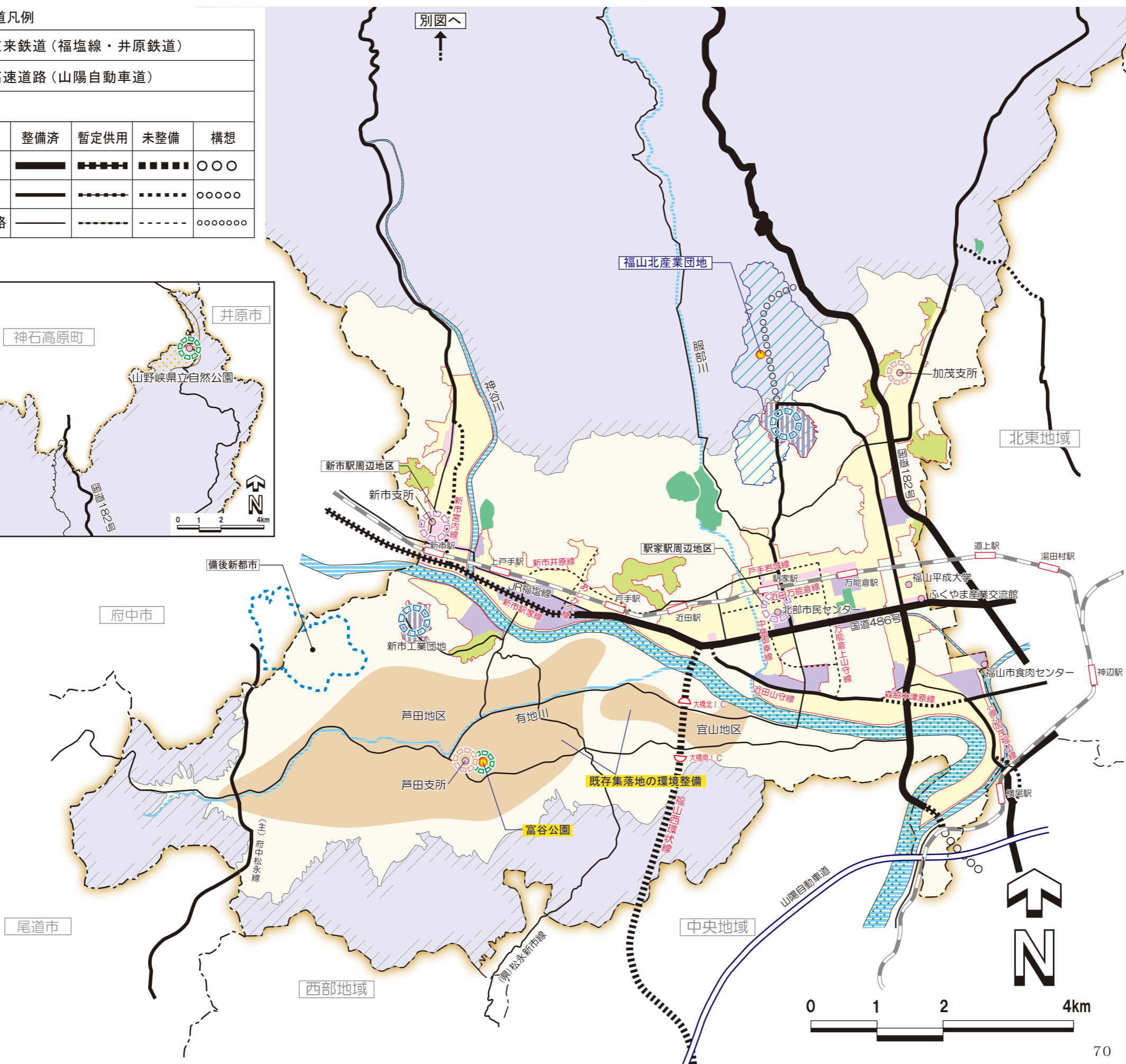
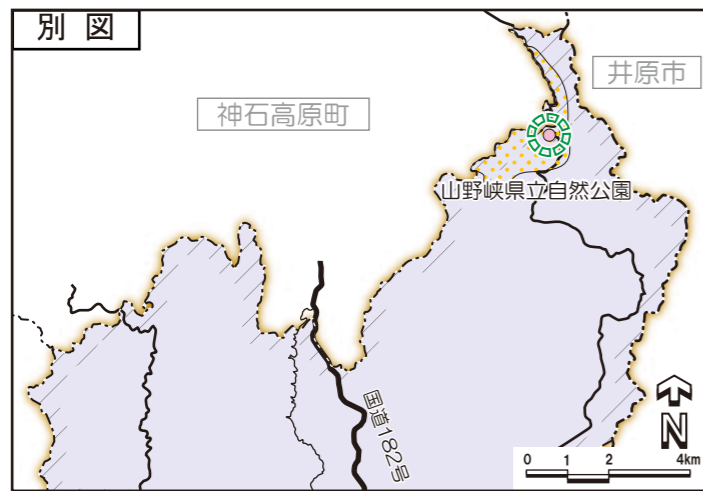
種類	種別	拠点整備事業	整備時期	
			中期	長期
活動拠点	産業拠点	○福山北産業団地	○	○

開発・保全・整備

種類	種別	開発・保全・整備事業	整備時期	
			中期	長期
開発	市街地開発事業	○備後新都市		○
保全	水系	○芦田川	○	○
		○加茂川・有地川・神谷川	○	○
整備	道路等	○新市駅家線（国道486号）	○	○
		○(県)加茂福山線（鶴ヶ橋）	○	
		○福山西環状線	○	
		○三吉大渡橋線		○
		○戸手岩成線	○	○
		○近田山守線	○	
		○新市井原線		○
		○あしかべ線		○
		○新市宮内線		○
		○近田万能倉線		○
		○万能倉上山守線		○
		○中島御幸線		○
		○森脇中津原線		○
		○(市)中央緑地線		○
		○(市)博物館線		○
		施設等		○服部大池公園
○富谷公園	○			○

■ 道路・鉄道凡例

	在来鉄道（福塩線・井原鉄道）			
	高速道路（山陽自動車道）			
	整備済	暫定供用	未整備	構想
主要幹線道路				
幹線道路				
補助幹線道路				



■ 土地利用凡例

	高密度な商業・業務系施設と都市型住宅などが複合した土地利用の誘導を図る地域
	商業・業務系施設と都市型住宅などが共存した土地利用の誘導を図る地域
	商業・サービスを補完しながら利便性の高い住宅地形成を図る地域
	良好な居住環境の住宅地形成を図る地域
	主として産業活動（工業・流通など）の利便性を図る地域
	産業活動を中心とした拠点形成を図る地域
	大規模既存集落
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	県立自然公園
	市街化調整区域
	市街化区域
	都市計画区域外
	河川・海

■ 拠点凡例

	都心地区
	地域拠点
	地区拠点
	産業拠点
	余暇活動拠点
	広域交通拠点

